

[EWE 先輩からのメッセージ]

基本的なビジネススキルの 大切さ

学生の皆さん、こんにちは。沖電気工業 (OKI) の清水と申します。私は今年で入社 13 年目となり、現在は工事管理業務という弊社としては少々特殊な業務に取り組んでおりますので、つい最近まで在籍していた品質保証という部門の業務について語りたいと思います。

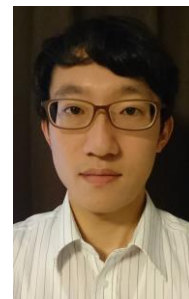
品質保証とはその名称の通り、製品の品質を保証する役割を担います。主な業務内容としては、製品開発を行う部門の品質管理 (品質課題の早期解決フォロー、品質状況の指導)、お客様からのクレーム対応などです。私たちは技術者ではないため、設計に関する深い専門知識は必要とされません。その代わりに、開発部門への品質指導やお客様対応の際、技術に関する幅広い知識、論理的思考力、資料作成力、プレゼンテーション能力、課題形成/問題解決力、合意形成力、コミュニケーション力等の基本的なビジネススキルが重要となります。

学生時代および入社 1~2 年目時は、上記のようなビジネススキルなんて本当に大切なのか、どのような知識かはそこそこ理解しているし、社会人としての経験を積んでいけばそのうち勝手に身に付いていくだろうと考えていました。

確かに、知識だけであれば、一日あればある程度は身に付くかもしれません。

沖電気工業 (株)
システム本部
エンジニアリングマネジメント部
清水 一憲

先進理工学研究科
電気・情報生命専攻
2013 年 3 月修了
宗田研究室



しかし、実際に日々の業務内で自然と無意識に活用できるようにするためには、慣れと自信が必要であり、相当時間がかかると感じています。

私の以前の部門での体験談を中心に語りましたが、基本的なビジネススキルは私の部門に限らず、どの部門でも効率良く業務を進めていく上で必要不可欠なものです。入社後は新人研修等で学ぶ機会はありますが、すぐに実践できるものではありません。私は慣れと自信を身に付けるために今でも日々意識して学んだ知識を業務で活用するようにしています。

在学中は、研究室の仲間やバイトの友達と遊んだり飲みに行ったりとコミュニケーションを取る機会は多いと思います。その際の、何気ない会話の中で、少しでも相手に分かりやすく伝えようと今から意識しておく、社会人になった後に大分楽だと思います。もちろん就活中はとても有利になるでしょう。

どこかで皆様にお会いできることを楽しみにしています。残りの学生生活、悔いのないよう有意義に過ごして下さい！